

ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

11

2008 November

- MUSIC ゲルギエフ音楽祭
- CULTURE 匠の技
- EVENT アクロス福岡 イベントスケジュール

ゲルギエフ音楽祭 in アクロス福岡



©KASAKARA / DG

Website <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡
ACROS FUKUOKA

チケット発売情報

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00~18:00)

- | | |
|--|--|
| 11月5日(水) 19:00 ウィーン・クラシックス
福岡シンフォニーホール
観覧GS: ¥10,000 S: ¥9,000 A: ¥7,000 B: ¥5,000 チェッキウ席: ¥2,500
曲目/モーツァルト:交響曲第1番 変ホ長調 他 (Pコード 297-851) | 12月3日(水) 19:00 ゲルギエフ推薦による若い音楽家と九州交響楽団の饗宴
福岡シンフォニーホール
観覧S: ¥3,000 A: ¥2,000 (学生各席 ¥1,000引き)
指揮/レオ・フセイン ソプラノ/エレオノーラ・ヴィンダウ
曲目/マラー:交響曲第4番 ト長調 他 (Pコード 294-280) |
| 11月9日(日) 15:00 青少年のための一万人コンサート(II)
福岡シンフォニーホール
観覧S: ¥1,500 A: ¥1,000 (大人・子ども同一料金)
指揮&レクチャー/梅田俊明 管弦楽/九州交響楽団
曲目/ストラヴィンスキー:バレエ組曲「火の鳥」(1919年版) 他 (Pコード 294-277) | 12月9日(火) 19:00 ワレリー・ゲルギエフ指揮 ロンドン交響楽団
福岡シンフォニーホール
観覧GS: ¥18,000 S: ¥15,000 A: ¥12,000 B: ¥9,000
C: ¥6,000 (学生券: ¥3,000)
曲目/オール・プロkofiev:プログラム
交響曲 第1番 二長調「古典」、交響曲 第7番 嬰ハ短調 他 (Pコード 294-281) |
| 11月12日(水) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサート vol.14
~近藤嘉宏が贈るオール・ショパン・プログラム~
福岡シンフォニーホール
観覧 ¥1,000 (全席自由)
出演/近藤嘉宏(ピアノ)
曲目/ショパン:エチュード「別れの曲」 他 (Pコード 294-290) | 12月19日(金) 18:45 中丸三千緒 ソプラノ・リサイタル
福岡シンフォニーホール
観覧S: ¥9,000 A: ¥7,000 B: ¥5,000 チェッキウ席: ¥2,500
曲目/シューベルト:アヴェ・マリア
ヘンデル:「オンブラ・マイ・フ」~歌劇「セルセ」より 他 (Pコード 299-976) |
| 11月16日(日) アクロス円形工房 vol.15
①13:30 ②17:00
円形ホール
観覧 ¥2,300 (全席自由)
尺八/エレキギター:ダンスで語る、ある虚無僧の物語。
出演/山崎空山(尺八)、内橋和久(エレキギター) 他 (Pコード 296-019) | 1月19日(月) 19:00 「子どもの村福岡」建設支援 庄司紗矢香&小菅優チャリティコンサート
福岡シンフォニーホール
観覧 ¥4,000
出演/庄司紗矢香(ヴァイオリン)、小菅優(ピアノ) (Pコード 301-871) |
| 11月25日(火) 19:00 九州交響楽団 第289回定期演奏会
福岡シンフォニーホール
観覧S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500
指揮/秋山和慶 チェロ/ルートヴィヒ・クヴァント バリトン/青山貴
曲目/ウォルトン:オラトリオ「ベルシャザールの饗宴」 他 (Pコード 285-122) | 1月20日(火) 19:00 ラン・ラン ピアノリサイタル
福岡シンフォニーホール
観覧GS: ¥12,000 S: ¥10,000 A: ¥8,000
曲目/リスト:ハンガリー狂詩曲 第6番 変二長調 他 (Pコード 302-328) |
| 12月1日(月) 19:00 ワディム・レービン ヴァイオリン・リサイタル
福岡シンフォニーホール
観覧S: ¥7,000 A: ¥5,000 B: ¥3,000 (学生券: ¥1,500)
ピアノ/イタマル・ゴラン
曲目/ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調「クロイツェル」 他 (Pコード 294-278) | 1月29日(木) 19:00 アクロス現代日本のオーケストラ 読売日響名曲シリーズ
福岡シンフォニーホール
観覧S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 C: ¥3,000 (学生券: ¥1,500)
指揮/上岡敏之 ピアノ/フランク・プラレイ
曲目/モーツァルト:ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 他 (Pコード 266-858) |

Acros Club 会員募集!!

「アクロス友の会」は、(財)アクロス福岡主催コンサートを楽しみながら応援していただく皆様の友の会です。皆様のご入会をお待ちしております。

- 会員特典**
- 1 チケットの優先購入ができます!
 - 2 チケットの割引サービスが受けられます!
 - 3 70歳以上のシニア会員はさらにお得です!
 - 4 アクロス福岡の情報誌等をお届けします!
 - 5 協賛店で割引サービスなどが受けられます!

- 財団主催、指定公演チケットを一般発売日より9日早く、1公演につき2枚まで割引価格でご提供いたします。
- 年会費は、個人会員3,000円、ファミリー会員1,500円、ユース会員1,000円です。

- 友の会事業**
- クラシック音楽に親しんでいただけるよう、毎月1回クラシックセミナーを開催しています。
 - 講師をお迎えし、オペラセミナーを開催します。
 - 九州交響楽団定期演奏会の公開リハーサルにご入場いただけます。
 - 会員の皆様だけの無料公演にご招待いたします。
 - 感謝企画公演をご用意。会員特別価格でご提供いたします。
 - 国内音楽祭鑑賞ツアーを実施しています。

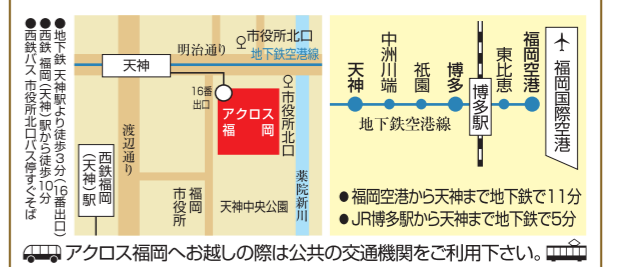
友の会についてのお申込み、お問い合わせは、アクロス福岡チケットセンター(友の会)

TEL 092-725-9112 (10:00~18:00)
 ホームページ <http://www.acros.or.jp>

お問合せ/交通アクセス

- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| 文化観光情報ひろば (10:00~18:00) | 092-725-9100 |
| アクロス福岡チケットセンター(友の会) (10:00~18:00) | 092-725-9112 |
| 施設利用お問い合わせ (10:00~18:00) | 092-725-9113 |

ホームページ <http://www.acros.or.jp>
 携帯サイトは [コチラ](#)



NTT 西日本
 “光。ひろがる。ひびきあう。”
夢、もっと広がる、明日がもっと素敵になる。

お問い合わせは NTT西日本 フレッツ受付センター
0120-116116
 [受付時間] 午前9時~午後9時/土曜・日曜・祝日も受付中(年末年始を除く)
 ※ フレッツ光とは、NTT西日本が提供する「フレッツ・光プレミアム」「Bフレッツ」の総称です。

フレッツ光

楽曲解釈の第一歩 大山 平一郎

何時だったか、日本経済新聞の文化欄に俳聖芭蕉の俳句の新しい解釈のことが書かれていた。“古池や蛙とびこむ 水の音”を例えに挙げ、切れ字の‘や’の解釈次第で、単なる視覚的状況描写より、閑寂の世界に生きる作者の心の表現に近づくことが出来るのではないかという新説だ。この記事は私にとって刺激になった。音楽の演奏に携わる者は、再現芸術家である。つまり作曲家が五線譜に書いた音符をいかに読解し、意図した思いを生きた演奏にするのが我々の仕事なのだ。演奏家という創造芸術の世界に居ながら、作曲家の芸術、つまり音楽創造者の心が読めないと、本当の仕事が出来ていないのである。

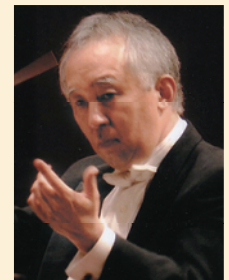
英国での勉強が始まり、基本技術の見直しも終わり、ようやく小曲を与えられた時のことである。譜面はいたって簡単そうなので、久々にのんびりした軽い気持ちでレッスンに挑んだ。調弦を終え、弾き出そうとした時、「平一郎は今から弾く曲について、それが何であるかを説明できるか」と問われた。…ナンであるとは…？慣れない英語で「Not really」と返答をすると、先生から楽器をケースに戻すように言われ、次には図書館への順路を教えられ、「この曲が何故、どの様な状況環境で書かれたのか判ったら戻って来なさい」と言われた。今までに弾く曲を解明する為に、図書館に足を向けた事は無かった。わからない英語での本探した。居合わせた友達が私の顔色を見て、この曲の事が書いてある本を探し出してくれたのだが、自分の英語力では何が書いてあるのかサッパリ読解できない。いつも持ち歩いている英和辞書は、部屋に残してきたカバンの中にある。辞書を取りに戻ってきた私を見た先生は、ポツリと「明朝9時、私の家に来なさい」と言われた。

次の日のレッスンは話ばかりで終わった。その内容は作曲家の親との関係や恋愛の事、雇い主との状況、生存した頃の社会情勢や世界観、等等。自分は楽器を弾く技術がある程度持っていたのにもかかわらず、“音楽を演奏する”という意味すら理解していなかったのだ。その日のうちに、当時接続するにも6時間程かかり、通話料も痛いほど高くついた国際電話で、親に音楽事典と百科事典をすぐ送ってくれるように頼んだのを覚えている。20年間の人生にして、最悪の日であった。否、今振り返ると、それは最良の日であった。

PROFILE

大山平一郎 (おおやま へいいちろう)

指揮者、ヴァイオリン奏者、室内楽奏者。現在、ながさき音楽祭音楽監督、米田サント・バーバラ室内管弦楽団、音楽監督兼常任指揮者。カリフォルニア大学教授、ロスアンジェルス交響楽団首席ヴァイオリン奏者、副指揮者を歴任。1999年から5年間、九州交響楽団の常任指揮者。2004年から2008年には大阪シンフォニカー交響楽団の音楽顧問、首席指揮者。2005年に福岡市文化賞、2008年に文化庁芸術祭「芸術祭優秀賞」を受賞。



特集

ゲルギエフ&LSOの登場を前に、若い力がフレッツシユな感動へと誘う

ワディム・レーピンヴァイオリン・リサイタル
ゲルギエフ推薦による 若い音楽家と九州交響楽団の饗宴

北 京オリンピックも終わってしまったが、世界の目は早くも次のロンドンに向けているようだ。この12月には、そのロンドンを代表するロンドン交響楽団が、新しい首席指揮者であるワレリー・ゲルギエフと共にアクロス福岡に登場する。『ゲルギエフ音楽祭』は今年も期待のプログラムばかりだが、ここではロンドン響以外のコンサートを2つ紹介したい。



イタマル・ゴラン

ワディム・レーピン

まず、そのひとつは、ヴァイオリンのワディム・レーピンの演奏会である。レーピンは名伯楽ザハール・ブロン(榎本大進、庄司紗矢香、川久保賜紀など多くの優れた日本人ヴァイオリン奏者の師でもある)に育てられ、1989年に最も難しいコンクールであるエリザベト王妃国際音楽コンクールで優勝した。オイストラフから続くロシアの巨匠の伝統を受け継ぐ若き俊英として、これまでに何度も名演を聴かせてくれた。その都度、レーピンの素晴らしい音色と考え抜かれた解釈に感心してしまうのだが、今回もドビュッシー、プロコフィエフの第2番そしてベートーヴェンの「クロイツェル」と名曲がずらり。ドビュッシーでは音色の千変万化を、プロコフィエフでは叙情的であり、同時

に力強い旋律の美しさを、そしてベートーヴェンではがっしりとした音楽の構造を味わう、そんな選曲となっている。まさに若き巨匠ならではの自信の現れた。

続いては、ゲルギエフが期待する若手指揮者レオ・フセインとソプラノのエレオノーラ・ヴィンダウが九州交響楽団と共演するコンサート。フセインはイギリス出身で、ロンドン大学のオーケストラを指揮して注目され、すでにサイモン・ラトル(ベルリン・フィル音楽監督)やゲルギエフのアシスタントとしてザルツブルク音楽祭でも活躍している。交響曲もオペラも振れる若手指揮者だ。ソプラノのヴィンダウは「第2のネトレプコ」と期待される新進歌手。ネトレプコと言えはいまや世界のプリマドンナとなったが、ヴィンダウの声もそれに勝るとも劣らないという。選曲も面白い。児童合唱とオーケストラのためにプロコフィエフが書いた「冬のかがり火」は実演ではなかなか聴けない曲で、地元の児童合唱との共演をフセインも楽しみにしている。また後半のマーラーの第4番の交響曲は最終楽章にソプラノも加わる名作。モーツァルトのオペラ・アリアも演奏されるが、これは東京でもお目にかからない珍しいラインナップ。その若さに期待したい。

かたぎり たくや
1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして『音楽の友』『モーター』『クラシック』誌などに執筆を続けるほか、NHK、FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

(音楽ジャーナリスト・片桐卓也)

レオ・フセイン氏による青少年のための公開オーケストラ指導 開催決定!!

2008年12月2日(火) 18:00~ 福岡シンフォニーホール
※聴講には事前のお申し込みが必要です。アクロス福岡チケットセンターまでお問い合わせください。

一枚

ヴァルトビューネ2002『アンコール名曲の夕べ』



演奏
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
指揮
マリス・ヤンソンス
ヴァイオリン
ワディム・レーピン
レーベル名
EUROARTS
DVD番号
2051937

ご紹介したDVDは、チャンネルシティ店をはじめ、HMV各店でご注文いただけます。HMVチャンネルシティ店 TEL 092-271-9181

昨年、ドイツ・グラモフォン移籍第1弾として、ムーティ&ウィーン・フィルと共演したベートーヴェンのコンチェルト(カップリングはアルゲリッチとの「クロイツェル・ソナタ」!)をCDでリリースし、世界中に大きな話題を振りまいたレーピン。

個人的にレーピンと聞いてすぐに思い出すのが、2002年、ベルリン・フィルのヴァルトビューネ・コンサートに登場したときの演奏で、現在輸入盤

DVDで見ることができる。この日は「アンコール名曲の夕べ」と題され、タイトル通り色々なアンコール・ピースが演奏されたのだが、とりわけレーピンのソロによる演奏がウィルティオジティを前面に押し出した非常に楽しくも聴き応えのあるもので、単に超絶技巧の披露にとどまらない作品への深い愛情が感じられる表現が印象的。ヤンソンスの指揮もソロをうまく引き立てる絶妙なものだ。

PROFILE

杉浦 元樹 (すぎうら もとぎ)

1972年大阪府生まれ。現在、音楽・映像ソフトの専門店、HMVのマーチャンドライザーとして、各店舗におけるクラシックCD・DVDの販売サポート等を行っている。クラシック畑一筋、レコード業界14年目。

ワディム・レーピンヴァイオリン・リサイタル
2008年12月1日(月) 19:00開演
福岡シンフォニーホール
入場料 S席 7,000円 / A席 5,000円 B席 3,000円(学生券1,500円)

ゲルギエフ推薦による
若い音楽家と九州交響楽団の饗宴
2008年12月3日(水) 19:00開演
福岡シンフォニーホール
入場料 S席 3,000円 / A席 2,000円 (学生各席1,000円引)

■お問い合わせ / アクロス福岡チケットセンター(2F)
TEL 092-725-9112

今をときめくトップアーティストによせて

音楽 * 百花繚乱

今、ふたたび、プロコフィエフに夢中

Valery Gergiev
ワレリー・ゲルギエフ



昨年ぐらいいから少し「落ち着いた」
ようだが、少し前までワレリー・ゲ
ルギエフ（1953年モスクワ生ま
れ、コーカサス育ち）は神出鬼没の
マエストロだった。
音楽ファン憧れのトップ・アーティ
ストゆえに多忙を極めた、などとい
う次元ではなかった。本拠地サンク
ト・ペテルブルクのマリインスキー
劇場でオペラ、オーケストラ・コンサー
トに連日腕を振るったかと思えば、
翌日にはフィンランドの音楽祭に
出向き、その足でロンドンへ飛び、
さらにロッテルダム・フィル、ウイー

ン・フィルと仕事をし、次の週には
メトロポリタン・オペラで指揮をす
る、そのあとは一旦サンクト・ペテ
ルブルクに戻ってからザルツブル
クへ、中国へ——そんなスケジュー
ルを日常的に抱えていた。
秘書嬢から「チャーターした小型
ジェット機の機上でしかインタヴュー
の時間がとれません」とか「マリイ
ンスキー劇場の控室で15分なら
話せます」といわれたジャーナリス
トや音楽関係者は多い。
しかしここへきて、ゲルギー（英
語圏での愛称はマリインスキー劇
場での多彩なプロジェクトと、昨年
から首席指揮者（Principal Conductor）
を務めるロンドン交響楽
団（LSO）とのコンサー
トにエネルギーを注ぎ始
めた。想いも新たに、と言
い換えるべきか。

08/09年シーズンの
話題と言えば、イギリ
スの夏を代表する音楽祭
エジンバラ・フェスティヴァ
ルで始まったロンドン響
とのプロコフィエフ交響
曲全曲チャクルスで、この
気宇壮大な企画はパリ、
東京・サントリーホール（5
公演）、ニューヨークを巡

演ずる。
鬼才ゲルギエフはもう何年も前
からプロコフィエフの烈しくも美
しい交響曲とオペラに愛情を注い
でいるが、ロンドン響との出逢いを
演出したのも4年前のプロコフィ
エフ・シリーズだった。そして……。
12月9日、アクロス福岡シンフォ
ニーホールを彩るのは、ほほ
緩む傑作「古典」交響曲とバレエ「ロ
メオとジュリエット」抜粋と、ライ
ヴでは、そうそうお目（お耳）にかか
らない交響曲第7番嬰ハ短調作品
131である。機知に富んだ楽想と
劇的な高揚、プロコフィエフ一流の
叙情美をキーワードとした選曲だ。
サントリーホールでのチャクルス
を終え、その後豊田市に行つて、福
岡の前日に東京文化会館で指揮す
るゲルギエフは、しかし疲れも見せ
ずに嬉々としてやってくるだろう。
聴こえてくるのは狂気？それとも
ひんやりとした情趣か。
強じんな音楽を放射するゲルギ
エフと腕自慢のロンドン響による
「響宴」に近い。

（音楽評論家・奥田佳道）

おくだよしみち
音楽評論家。1962年東京生まれ。ヴァイオリンを
学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留
学。多彩な執筆活動（九響定期の曲目解説も手がける
のほかNHKの音楽番組などに出演中。北九州国際
音楽祭ミュージック・アドヴァイザー。著書にこれ
がヴァイオリンの銘器だ！ほか。

九響だより

九響メンバー◎インタビュー

第29回ゲスト 山下 浩二さん / フルート 山下 秀樹さん / トロンボーン

【今回は同じ山下姓のお二人ですが。

秀樹さん：はい。父方の叔母の…

浩二さん：違います。同じ苗字ですが、全
く血縁関係はありません（笑）。

【楽器を始めたきっかけは？

浩二さん：小学生の頃からリコーダー好
きで、お風呂の中でまで吹いていたほど。
これがまた良く響いて気持ちがいいんで
す（笑）。そんな私に親がフルートを始め
てみたら、と勧めてくれたのがきっかけ
です。

秀樹さん：私は中学のプラスバンド部で
す。初めて見学に行き先輩の演奏を聴い
ている時、たまたま座った横の位置から
見えたトロンボーンの手動きが一番目
を引き、格好良く見えたので「これだ！」と。

【それぞれの楽器について教えて
ください

浩二さん：フルートの特徴はやはり楽器の
音色がもつ独特の華やかさです。音がきら
びやかでメロディを担当することも多い楽
器です。裏を返せば、楽器単体では低音域が
弱いという弱点はありますが、オケの中の
役割では中音域から高音部分を担当します。

秀樹さん：トロンボーンはハーモニー楽
器です。九響の場合は、通常3人による共
同作業でひとつのハーモニーを作り上げ
る訳です。それが揃うと非常にきれいな
音が生れます。もちろんそれを合わせる
のは非常に難しいのですが。

【お二人が日頃心がけているのは？

浩二さん：フルートは指先を使うので、年
齢とともにその技術の低下が現れやすい
楽器ですから、暇があったら常に練習をし
て…というのが現状ですね。軽い腱鞘炎な
どはしょっちゅうで、いつもバンテリンに
お世話になっています（笑）。

秀樹さん：そういう意味では、僕も年をと
っても元気に楽器が吹けるようにと、3
年前からジムに通い始めました。老後をし
かり遊べるようにという意味もあります
が（笑）。ジムに通って演奏が上手くなる
わけではありませんが、演奏をするため
に必要な体を整えることができます。



浩二さん：入団の時に言われたのは「指
が動かなくなったら仕事はできないぞ」
ということ。身体あつての演奏です。

また、オーケストラの一員として感じる
のは、個人プレイでは駄目だと言うこと。
周りの音を聴き、指揮者の求める音色を
作り上げるため、本番前のリハーサル（通
常は3日間！）でアンサンブルの細部を
揃える過程が非常に大切です。

秀樹さん：そのために個人が能力との
戦いです。僕の場合はベルリン・フィルに
入っても違和感なく合わせられる様な、
そんな音が出せるよう、常に気を引き締
めて頑張ります。

山下 浩二（やました こうじ）
フルート
①富山県富山市
②海釣り
③口笛でタンギングが出来る（横笛）
④ラーメン

山下 秀樹（やました ひでき）
トロンボーン
①山口県下関市
②ジム通い
③犬の鳴きまね
④ふぐ刺し

※①出身地 ②趣味 ③特技 ④好きな食べ物

財団法人 九州交響楽団
福岡県福岡市城南区七隈1-11-50
TEL:092-822-8855
URL: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyoku>

We LOVE 音楽 Vol.30 北九州市ジュニアオーケストラ

北九州市ジュニアオーケストラは、
昭和56年に発足した公立のジュニア
オーケストラです。これまでに、韓
国の仁川市やアメリカのタコマ市といった
海外の姉妹都市とのジョイントコンサート
や、浜松市や新潟市で行われたジュニア
オーケストラフェスティバルへの参加、
他都市との交流演奏会などを積極的に行つ
ています。



現在小学4年生から高校2年生までの
約110名で構成されており、夏に行われ
る定期演奏会、団員の自主企画によるス
プリングコンサートを活動の中心として、
15名の指導者のもと日々の練習に励ん
でいます。
練習は月3回、日曜日に北九州市立大
手町練習場で行っています。
そのほかに定期演奏会前の強化練習
やスプリングコンサート前の合宿練習
も行っており、8月31日には九州厚生年
金会館で第26回定期演奏会を開催しま

北九州市ジュニアオーケストラHP
<http://www.kicpac.org/music/junior/main.html>

した。
来年3月29日には、北九州芸術劇場で
スプリングコンサートを開催予定です
ので、どうぞお越しください。

なお、春と秋の年2回、団員の募集を行つ
ております（後期入団オーディション：
10月5日（日））。その他北九州市ジュ
ニアオーケストラの事をお知
りになりたい方はHPをご
覧頂くか、事務局までお気軽
にご連絡ください。

北九州市ジュニアオーケストラ事務局
TEL 093-583-5282
FAX 093-583-5055



アクロス福岡 ピック アップ イベント

Culture

博多人形「丑」のえと展

11/26水 → 12/9火

10:00~18:00(最終日16:00まで)

匠ギャラリー

入場料 無料

主催 博多人形商工業協同組合



新春の縁起は博多人形「えと丑」で

昨年もご好評をいただいた、博多人形「丑」の十二支展です。来年のえとである「丑」をモチーフに博多人形有名作家約35名が、400年の伝統の技と新しい感性で来年の幸福と大きな飛躍を願って創作した「えと丑」約110点が勢揃いしました。それぞれの博多人形師たちの個性あふれる作品をお楽しみください。期間中は博多人形師によるえと人形の絵付け実演も行います。

Culture

アクロス・文化交流展

11/28金 → 11/30日

10:00~18:00(最終日16:00まで)

交流ギャラリー

入場料 無料

主催 岡垣町、岡垣町観光協会
福岡女学院大学



のぞいて岡垣 ～岡垣町観光文化物産展～

あなたは岡垣に恋をする…
官産学連携事業の一環として、福岡女学院が岡垣町を盛り上げます！女子学生のパワーで今までにない、新しいスタイルで岡垣町の魅力を発信します。目で、舌で、心で岡垣町の未知なる魅力を感じることができる3日間です。会場内では、大学教員等による「岡垣と学ぶ」おかがき塾も開催します。きっとあなたも岡垣町のトリコに！！

Culture

アクロス・文化であい塾

11/30日 14:00~15:30

セミナー室2

受講料 500円

定員 先着70名(要事前申込)

講師 田坂憲二(福岡女子大学文学部教授)



源氏物語と紫式部 ～源氏千年紀によせて～

今年は源氏物語千年紀ということで、様々な催しがおこなわれています。今回は千年紀の由来も含めて、ちょうど千年前、西暦1008年の「源氏物語」について「紫式部日記」などを材料に考えてみましょう。この年に「源氏物語」は完成したのでしょうか？それとも書き始められたのでしょうか？これらの疑問を解くとともに「源氏物語」の全体像について分かりやすく紹介します。千年の記念の年に、この作品に親しみきっかけにいただければと思います。

Music

**青少年のための
一万人コンサート
～子どものための指定席(II)～**

11/9日 15:00開演

福岡シンフォニーホール

入場料 S:1,500円 A:1,000円
(大人・子ども同一料金)

出演 指揮&レクチャー:梅田俊明
管弦楽:九州交響楽団

曲目 J.ウィリアムズ:
「ハリーポッター」よりメインテーマ
ストラヴィンスキー:
バレエ組曲「火の鳥」(1919年版) ほか



オーケストラと踊っちゃおう！

音楽の殿堂、福岡シンフォニーホールではじめてのオーケストラ体験ができる「青少年のための一万人コンサート」シリーズ。“芸術の秋”にお届けする今回は、ストラヴィンスキー作曲の「火の鳥」に、ラヴェル作曲「ボレロ」と、聴き応え満点！楽しいレクチャー付きなので、お子様はもちろん大人の方にも大満足の演奏会をお届けします。一万人シリーズ初登場の梅田俊明(指揮&レクチャー)と九州交響楽団がお届けする、子どものための指定席。踊るリズムに、思わず体も動き出す！？

Music

**アクロス・ランチタイム
コンサート vol.14**
～近藤嘉宏が贈るオールショパン・プログラム～

11/12水 12:00開演

福岡シンフォニーホール

入場料 1,000円(全席自由)

曲目 ワルツ／第12番、第6番「子犬」
エチュード／「革命」、「別れの曲」
マズルカ／第7番、第13番
ポロネーズ／第5番、第6番「英雄」
バラード／第4番 ほか



ピアノ界の貴公子がお届けする ロマンティックなランチタイムコンサート♪

今回はピアノ界の貴公子、近藤嘉宏さんのリサイタルをお届けいたします。世界的ピアニスト、ゲルハルト・オピッツ氏のもとで研鑽を積み、91年ミュンヘン国際コンクール(ARD)セミファイナリストほか数々の賞を受賞。日本を代表するピアニストの一人です。来年はショパン没後160周年ですが、ロマンティックな秋に相応しい、ショパンの名曲ばかりを集めた、とっておきの1時間をお届けいたします。どうぞご期待ください！

Music

アクロス円形工房 vol.15
アウトロー<虚無僧>
～千の迷いと一つの気づき～

11/16日 13:30/17:00開演

円形ホール

入場料 2,300円(全席自由)

出演 山崎笠山(尺八)、内橋和久(エレキギター)
村岡慈子(パーカッション)
イフクキョウコ(コンテンポラリーダンス)
ニラ(インド舞踊)、粗忽家勤タン(語り)
久貫弘能(脚本)、宮崎たかし(演出)



尺八・エレキギター・ダンスで綴る、 ある虚無僧の物語

尺八・エレキギター・パーカッション・ダンスなどに落語家の語り、異色の組み合わせが放つ独自の世界。ひとりの虚無僧がただひたすら尺八を吹く。煩惱という名の黒雲を吹き飛ばすために。当てもない悟りへの道。数々の欲望、妄想。葛藤の先に、虚無僧がであったものは…。第1部は音楽とダンスのパフォーマンス、第2部はOUTLAW<虚無僧>～千の迷いと一つの気づき～。
昼・夜2回公演、是非ご覧ください。

お問い合わせ先 匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ ▶ 文化観光

情報ひろば 092-725-9100 各種コンサート、クラシックセミナー ▶ アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

Information インフォメーション 入場無料

<p>アクロス福岡クラシックセミナー</p> <p>【日時】11月5日(水)11:00~12:30 【会場】円形ホール 【入場料】無料(先着100名様) 【講師】野中園亨(音楽評論家) 【テーマ】プロコフィエフは何者か? II 【内容】プロコフィエフ: 交響曲 第1番・第7番</p>	<p>アクロス福岡フロアコンサート vol.238</p> <p>【日時】11月6日(木)12:15~13:00 【会場】コミュニケーションエリア 【出演】佐藤仁美(ヴァイオリン) 山下典典・猿渡友美恵(ヴィオラ) 【曲目】ヘンデル:パッサカリア ディズニーのピノキオより: 星に願いを</p>	<p>アクロス福岡フロアコンサート vol.239</p> <p>【日時】11月20日(木)12:15~13:00 【会場】コミュニケーションエリア 【出演】中俣明美・吉田由季(ソプラノ) 大森美樹(ピアノ) 【曲目】「ムーンリバー」 ～「ティファニーで朝食を」より 「踊りあかそう」 ～「マイ・フェア・レディ」より</p>	<p>ミュージック☆ファクトリー vol.19</p> <p>【日時】11月4日(火)18:00~18:30 【会場】コミュニケーションエリア 【テーマ】スクリヤーピンと山田耕筈 【出演】岡田敦子(ピアノとお話) 【曲目】スクリヤーピン:ボエム・ノクチュルヌ 詩曲「焰に向かって」 山田耕筈:スクリヤーピンに捧ぐ曲 ピアノのための「からたちの花」</p>	<p>アクロス・レインボーコンサート ～アクロス福岡よりあなたの町へ音楽を！～</p> <table border="0"> <tr> <td> <p>in 宮若</p> <p>【日時】11月1日(土)14:15 【会場】宮若市笠松研修センター 【出演】小柳厚子(Pf)、松岡祐美(Vn) 坂本杏子(Va)、田村朋弘(Vc) 【曲目】モーツァルト: ピアノ四重奏曲第1番より 山田耕筈:赤とんぼ ほか</p> </td> <td> <p>in いいづか</p> <p>【日時】11月2日(日)13:30 【会場】筑穂公民館 【出演】後藤龍伸・荒牧清香(Vn) 堀川真理子(Vc) 時津りか(Cb) 【曲目】カズマ:枯葉 カブア:オー・ソレ・ミオ ほか</p> </td> <td> <p>in 大任</p> <p>【日時】11月3日(月・祝)15:30 【会場】OTOレインボーホール 【出演】後藤龍伸・荒牧清香(Vn) 堀川真理子(Vc) 時津りか(Cb) 【曲目】カズマ:枯葉 カブア:オー・ソレ・ミオ ほか</p> </td> <td> <p>in 篠栗</p> <p>【日時】11月8日(土)13:30 【会場】福岡県立 社会教育総合センター 【出演】岩崎大輔(Pf)、森下香蘭(Va) 森しのぶ(Cb)、辻邦博(G) 村岡慈子(Perc) 【曲目】久石譲:崖の上のポニョ ほか</p> </td> <td> <p>in みやま</p> <p>【日時】11月15日(土)11:00 【会場】みやま市立清水小学校 【出演】森下香蘭(Va)、荒木真子(Harp) 山崎笠山(尺八) 【曲目】ビートルズ:ハロー・グッドバイ 滝廉太郎:荒城の月</p> </td> </tr> </table>	<p>in 宮若</p> <p>【日時】11月1日(土)14:15 【会場】宮若市笠松研修センター 【出演】小柳厚子(Pf)、松岡祐美(Vn) 坂本杏子(Va)、田村朋弘(Vc) 【曲目】モーツァルト: ピアノ四重奏曲第1番より 山田耕筈:赤とんぼ ほか</p>	<p>in いいづか</p> <p>【日時】11月2日(日)13:30 【会場】筑穂公民館 【出演】後藤龍伸・荒牧清香(Vn) 堀川真理子(Vc) 時津りか(Cb) 【曲目】カズマ:枯葉 カブア:オー・ソレ・ミオ ほか</p>	<p>in 大任</p> <p>【日時】11月3日(月・祝)15:30 【会場】OTOレインボーホール 【出演】後藤龍伸・荒牧清香(Vn) 堀川真理子(Vc) 時津りか(Cb) 【曲目】カズマ:枯葉 カブア:オー・ソレ・ミオ ほか</p>	<p>in 篠栗</p> <p>【日時】11月8日(土)13:30 【会場】福岡県立 社会教育総合センター 【出演】岩崎大輔(Pf)、森下香蘭(Va) 森しのぶ(Cb)、辻邦博(G) 村岡慈子(Perc) 【曲目】久石譲:崖の上のポニョ ほか</p>	<p>in みやま</p> <p>【日時】11月15日(土)11:00 【会場】みやま市立清水小学校 【出演】森下香蘭(Va)、荒木真子(Harp) 山崎笠山(尺八) 【曲目】ビートルズ:ハロー・グッドバイ 滝廉太郎:荒城の月</p>
<p>in 宮若</p> <p>【日時】11月1日(土)14:15 【会場】宮若市笠松研修センター 【出演】小柳厚子(Pf)、松岡祐美(Vn) 坂本杏子(Va)、田村朋弘(Vc) 【曲目】モーツァルト: ピアノ四重奏曲第1番より 山田耕筈:赤とんぼ ほか</p>	<p>in いいづか</p> <p>【日時】11月2日(日)13:30 【会場】筑穂公民館 【出演】後藤龍伸・荒牧清香(Vn) 堀川真理子(Vc) 時津りか(Cb) 【曲目】カズマ:枯葉 カブア:オー・ソレ・ミオ ほか</p>	<p>in 大任</p> <p>【日時】11月3日(月・祝)15:30 【会場】OTOレインボーホール 【出演】後藤龍伸・荒牧清香(Vn) 堀川真理子(Vc) 時津りか(Cb) 【曲目】カズマ:枯葉 カブア:オー・ソレ・ミオ ほか</p>	<p>in 篠栗</p> <p>【日時】11月8日(土)13:30 【会場】福岡県立 社会教育総合センター 【出演】岩崎大輔(Pf)、森下香蘭(Va) 森しのぶ(Cb)、辻邦博(G) 村岡慈子(Perc) 【曲目】久石譲:崖の上のポニョ ほか</p>	<p>in みやま</p> <p>【日時】11月15日(土)11:00 【会場】みやま市立清水小学校 【出演】森下香蘭(Va)、荒木真子(Harp) 山崎笠山(尺八) 【曲目】ビートルズ:ハロー・グッドバイ 滝廉太郎:荒城の月</p>					



ふくおか
花紀行

千如寺の大楓
前原市雷山

ならざき・きよはる

市内に水彩画教室を2つ持つ。著書に画集「水彩で描くやわらかな光の風景」東京・大阪・仙台でも水彩画講座を開く。 <http://park17.wakwak.com/~pict/>
アトリエ:福岡市中央区黒門6-41-503 連絡先:092-721-6616

福岡県前原市と佐賀市の境にある雷山。その福岡県側の中腹にある千如寺は寺伝によれば西暦148年、インドから渡来した清賀上人により開創され、かつて歴代天皇や武将・豪族の尊崇を集めたという。境内にある県指定天然記念物の「大楓」は福岡藩主黒田継高公が「雷山千如寺大悲王院」を建立した際、植樹されたとのこと。境内にはモミジやイチヨウなどの紅葉樹もあり、福岡県北の紅葉の名所にもなっている。

「かえで」の語源は葉の形が蛙の手に似ていることから蛙手(かえるで)から転じた。中国原産で1720年頃に渡来。秋は黄緑→黄→橙→朱色へのグラデーションの変化が美しく、発色も素晴らしい。その姿は横山大観の名作「夜核」の構図を彷彿させる。紅葉は葉緑素が分解して、葉の中の糖分が変化し、アントシアという紅色色素が出てきて暖色に色づくという。紅葉で印象深いのが、春には小さな花が咲く。花言葉は非凡な才能、遠慮など。

絵の好きな方は、前原市側から登ると千如寺の少し手前に個人の方が営んでおられる小さなギャラリーがあるので、立ち寄るのもいいかもしれない。

(絵・文 ならざき清春)

福岡県 紅葉の名所 紅葉の見頃10月中旬～11月中旬

場所	アクセス	見どころ
油山市民の森 (福岡市南区)	福岡市営地下鉄七隈線「福大前駅」下車、「福大病院東口バス停」よりシャトルバスあり。	モミジ約2000本。展望台から紅葉を眺めながら福岡市内が一望できる。
光明禅寺 (太宰府市)	西鉄大牟田線「太宰府駅」下車、徒歩約5分。	九州屈指の枯山水庭園に紅葉が映える。
柳坂曾根のハゼ並木 (久留米市)	西鉄バス20・23番で「津遊川バス停」または西鉄バス25番「柳坂バス停」下車、徒歩約5分。九州自動車道久留米I.C.から車で約10分。	燃えるようなハゼの紅葉は筑後路の秋の風物詩。ハゼの木約200本。
国指定名勝 藤江氏魚楽園 (川崎町)	JR日田彦山線「豊前川崎駅」から車で約15分。	室町時代の僧雷舟が築庭したといわれる。紅葉の美しさはひととき見事。

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレット(約1,000種類)で提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

提供情報 ●文化情報 ●レジャー情報 ●観光情報 ●文化活動・講座・募集情報 ほか

「文化観光情報ナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp/>

開館時間: 10:00～18:00
TEL: 092-725-9100 FAX: 092-725-9102
E-mail: jyouchou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド
福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00～17:00



明治維新後に一度衰退の危機を迎えながらも明治35年に復興し、昭和58年に国の伝統的工芸品の指定を受けた上野焼。その誕生は今から約400年前。千利休に茶を学び、高名な茶人でもあった大名・細川忠興が1602年に朝鮮から

の陶工、尊楷を招いて、陶土に恵まれた上野(福智町/旧赤池町)に開窯させたのが始まりとされています。開窯後は、細川、小笠原と歴代藩主が愛用した藩窯として栄え、格調高い茶陶を献上し続けた上野焼は、今の直方市にあたる筑前国で作陶されていた高取焼などと共に、遠州七釜の一つにも数えられました。

現在、福智町には26軒の上野焼の窯元が点在。今回、お話をうかがった梶原窯の梶原陽光さんは、上野焼の特長はという問いに「一見、重厚感のあるフォルムとデザインでありながら、手にした時の軽さが驚きとなる。それこそ上野焼の特長であり、品の高さを表しているのではないかと思えます」との答え。形や色合いはもちろん、茶陶らしい上品な薄づくりこそ洗練された上野焼の証だと考えています。



半乾き状態のものの高台を削り、寸法を合わせて仕上げをする(右)
左は銅釉を還元させて赤く、真ん中は酸化させ緑青の濁りになる(左上)
ランプシェードなど、インテリア用に富んだ作品も制作(左下)

また、梶原さんが上野焼を作陶する上で気を配っているのが、多彩な釉薬を使いこなすことで浮き出された多種多様な色文様。伝統的な上野焼の釉薬、灰鉄、銅釉などを使いオリジナリティに富んだ様式美を表現しています。なかでもこだわっているのが、銅の特性を効果的に使った緑青や、赤い焼物。銅釉を酸化させたり、還元させることで、緑青から緋色のような赤まで自由自在に浮き出す技術は、何度も試行錯誤を重ねた中で身につけたもの。二度調合し、いくつもの釉薬を重ねて「これだ!」と思った釉薬さえ、その調合瓶が無くなると、もう二度と同じ物はつくれない」と梶原さんは言います。

「昔の上野焼には、心を打つ作品がとても多く、私も感動を与えられる上野焼をつくっていきたくて」と将来の夢を語ってくださいました。



上野焼 梶原窯。伝統工芸士。伝統的な茶陶をはじめ、食器、飲食器、ランプシェードなども作陶。博多織や久留米絨など、他の伝統工芸とコラボすることで上野焼の普及に取り組んでいる。

洗練された薄さと色の美しさで
心打つ作品をつくっていききたい。

匠ギャラリーにて、「上野焼 梶原窯作陶展」11月10日(月)～16日(日)まで開催!
10:00～18:00(初日12:00から最終日16:00まで)

問い合わせ 上野焼 梶原窯 TEL:0947-28-3336

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸工芸品を常設展示。週替わりで企画展を開催しています。その他の企画展のイベント予定は14ページをご覧ください。

《今月のアンケートプレゼント》

匠ギャラリーにご来場いただき、アンケートに答えていただいたお客様の中から抽選で「八女地方工芸品」をプレゼントいたします。

匠の技
Agano Yaki
上野焼



イベントホール B2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092-725-9113

Table with 5 columns: 開催日, 開催時間, 催し物, 内容, 入場料/お問い合わせ. Contains 18 events including Science Expo, High School Entrance Exam, and various forums.

国際会議場 4F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092-725-9113

Table with 5 columns: 開催日, 開催時間, 催し物, 内容, 入場料/お問い合わせ. Contains 13 events including JACCT/JSIC Live, Academic Seminars, and International Environment Forum.

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。 ※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

福岡シンフォニーホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092-725-9113

Table with 5 columns: 開催日, 開催時間, 催し物, 内容, 入場料/お問い合わせ. Contains 18 events including various symphony and chamber music performances.

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。 ※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

LANG LANG Piano Recital advertisement featuring a photo of the pianist and program details for a performance at the Fukuoka Symphony Hall.

交流ギャラリー 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092-725-9113

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料/お問い合わせ
11/4(火)~5(水)	10:30~16:00	西日本新聞暮らしの文化祭 2008	一般公募の個人・団体による手作りの工芸品やアートが一堂に会します。“女性のための暮らしと文化のお祭り”です。	入場無料 西日本新聞暮らしの文化祭実行委員会 ☎ 092-726-5345(担当/古賀 吉永)
14(金)~16(日)	10:00~19:00 (最終日18:00まで)	第8回蒼樹会書道展(阿部蒼舟社中)	私ども会員は、古典を学び乍ら現代に通じるさわやかで楽しい書をめざして、日々精進して居ります	入場無料 第8回蒼樹会書展 阿部蒼舟社中 ☎ 092-606-5854
19(水)~24(月・祝)	10:00~19:00 (初日13:00から、 最終日18:00まで)	2008年 筑陽学園高等学校デザイン科デザイン展	美術・デザイン・工芸と多岐にわたる授業作品等約700点を展示。生徒たちの日頃の研鑽と、若い感性に満ちた作品をご高覧下さい。	入場無料 学校法人筑陽学園中学・高等学校 ☎ 092-922-7361
28(金)~30(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	アクロス・文化交流展 「のぞいて岡垣～岡垣町観光文化物産展～」	官産学連携事業の一環として、福岡女学院大が岡垣町を盛り上げます！女子学生のパワーで今までにない、新しいスタイルで岡垣町の魅力を発信します。	入場無料 岡垣町地域づくり課 ☎ 093-282-1211

匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内 容
10/27(月)~11/4(火)	10:00~18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで)	第45回 博多人形作家協会新作品展	博多人形作家協会の17名の会員の新作人形、秀作、縁起物、干支物など約60点を展示発表します。また、今年源氏物語千年を記念した作品も展示します。
6(木)~9(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	小石原焼陶器組合 青年部作陶展	今回は小石原にある伝統産業会館に新設された登り窯での初めての窯の作品です。毎年青年部の恒例になった登り窯焚きも今年で4年目になります。今回は花器類が中心になります。
10(月)~16(日)	10:00~18:00 (初日12:00から、 最終日16:00まで)	上野焼 梶原窯作陶展	今回の展示は「ほのほのカップ展」と題して約200点を展示します。コーヒーカップ、フリーカップ、ロックグラスなど、食欲の秋を手造でぬくもりのある器で食卓を彩ってみませんか？
20(木)~24(月・祝)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	太田圭・潤兄弟作品展 一食卓を彩る小石原焼・手吹きガラス	父のもとで作陶を続ける長男圭の小石原焼と琉球ガラス・稲嶺盛吉に師事した後、朝倉市秋月にてガラス製作に取り組み次男潤の手吹きガラス作品を約200点を展示します。
26(水)~12/9(火)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	博多人形「丑」のえと展	アクロス福岡の師走の風物詩 博多人形「丑」の十二支展です。博多人形有名作家約35名が創作した「えと丑」約110点を一挙展示します。販売、実演も行います。

ホワイト 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内 容
10/27(月)~11/2(日)	10:00 18:00 (最終日16:00まで)	Reflections-反射	どんな素晴らしい写真でも、それは深い真理の反射にすぎない..世界中を旅するヤン・ドリンスキーさんの写真展です。アフリカ、ヨーロッパ、アジアの各国で撮影した写真を約20点展示します。
3(月・祝)~9(日)		先生たちの写真展	高等学校文化連盟写真部門の活動を通じて知り合った写真仲間、全員教員の写真展です。写真好きという点ではまだまだ学生諸君には負けていないつもりです。約40点の展示です。
10(月)~16(日)		現代押し花アート展 ～花も・の・が・た・り～	花にもう一つの生命“永く美しい生命”を与えた押し花。共に学ぶメンバー合同作品展です。クリスマスをテーマにした作品と、それぞれが思いを込めた作品、約30点を展示します。
17(月)~23(日・祝)		Monochrome 二人展	デジタルにより手軽にモノクロの表現が可能となりました。その手軽さと以前からのモノクロへの想いが、一致した二人の写真展です。
24(月・祝)~30(日)		九州国画会写真部 福岡支部展	九州国画会のコンセプト「創作の自由」をモットーとして昨年福岡支部を結成しました。今回もテーマを決めず、各自が自由に撮影したものを約20点展示します。

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



涙、歓喜、夢——人生のすべてがここにある！
ミュージカルの最高峰を目指して、19の役を3000人が競う
ブロードウェイのオーディション、世界初公開！

ブロードウェイ・ブロードウェイ

コーラスラインにかける夢

監督: 曲本ジェームズ・D・スターン & アダム・チャル・デオ 制作総指揮: ジョン・フリック (ミュージカル「コーラスライン」プロデューサー)
出演: 「コーラスライン」オリジナルキャストスタッフ、マイケル・ベネット 配給: 松竹、ショウゲート All Rights Reserved/Vinny Waits Productions LLC.
「コーラスライン」再演版サウンドトラック: 10/1発売 (ソニー・ミュージックインターナショナル) <http://www.broadway-movie.jp>

10/25(土) 夢煌くろードショー **ユナイテッド・シネマ** シネマ13
劇場窓口にて(限定数)キラめく金のシルクハット)チャーム付 前売鑑賞券 ¥1500 (税込) 発売中 キャナルシティ博多内4F ☎092-272-2222

匠の技にふれてみませんか？

アクロス福岡2階匠ギャラリーでは、博多織や小石原焼など、県指定の伝統的工芸品の常設展示と週替わりで開催される工芸品や民芸品の企画展を開催しています。企画展は陶器や織物だけでなく、スタンドグラスや草木染めなどバラエティに富んださまざまな分野の作品が楽しめます。

福岡を代表する博多織や久留米絨は現代の生活様式の変化にあわせバックや小物、または洋服やドレスなどの新しい感覚でデザインされたり、陶器や木工品などは作家の技術と感性で美しく、そし

て使いやすく工夫された作品が展示されています。また、えとの博多人形や縮緬でつくる五月節句など、季節を感じさせる作品展も開催しています。

手仕事の技にふれ、県内に点在する工芸品の魅力を再発見してみませんか。
※展示スケジュールの詳細につきましては、本紙14ページをご覧ください。



マルティグラス



小石原焼



博多織

匠ギャラリーにご来場いただいたお客様アンケートより

地元の伝統工芸を知るのにとっても良いギャラリーでした。

(福岡市・50代女性)

もっと実演や体験コーナーがほしい。

(福岡市・60代男性)

とても親切で、また手の込んだ本物の良さにふれました。

(福岡市・60代女性)

今までに見たことがない博多織があり、新たな発見ができて良かった。

(春日市・30代女性)

本当にじっくりと日本になじむ、すばらしい色彩でとても良かった。

(太宰府市・60代男性)

「伝統品」とは古めかしいものとの思いこみを一掃されました。作家の皆様の精進振りに感動いたしました。どのお品も身につけたり、また自宅に置いて楽しんだりしたいとの思いが湧いてまいりました。

(福岡市・50代女性)

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」11月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>
発行日／2008年10月1日 発行部数／30,000部
印刷／(株)センリンプリンテックス

©(財)アクロス福岡
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮下さい。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2008年9月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

ドイツ伝統の都市より、たえなる感動の調べを。

セミヨン・ビシュコフ指揮
ケルンWDR交響楽団

Conductor: Semyon Bychkov WDR Symphony Orchestra

2009.2.25(水) 開演18:30 (プログラム) シューマン「マンフレッド」序曲 作品115
開演19:00 ベートーヴェン「ヴァイオリン協奏曲ニ長調 作品61」/ ヴィヴァン「ハーグナー」(v1)
福岡シンフォニーホール フラームス「交響曲 第4番 未知調 作品98」

主催：TNCテレビ西日本 提供：株式会社東芝 協力：(財)アクロス福岡 招聘・制作：フジテレビジョン

チケット料金(全席指定・税込)
GS席 14,000円 / S席 12,000円
A席 9,000円 / レビエ席 4,000円

10.25(土) AM10:00~
チケット一般発売開始!!

●テレビ西日本 事業部:092-852-5507
●ローンチケット:0570-084-008(Lコード:86166)
●TNC スタジオツアーズ:092-852-6111
●キョードー西日本:092-714-0159

●チケットぴあ:0570-02-9999(Pコード:301-868)
●アクロス福岡チケットセンター:092-725-9112
●TNCグッズショップ博多店:092-441-9755
●e+(イープラス):<http://eplus.jp/>(パソコン・携帯)

※一部の携帯電話・PHS・CATV電話・IP電話などからはご利用できません。 ※病气やその他都合により、出演者・公演内容・曲目・曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。 ※未成年児童の購入はご遠慮ください。

【お問い合わせ】テレビ西日本 事業部 TEL.092-852-5507